

## 富岡市立北中学校区 外国語（活動）CAN-DO リスト

### 目指す中学校卒業時の姿

●外国人に対し相手の立場や状況を考えながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。

●自国の文化やふるさとに誇りを持ち、それを英語で伝えることができる。

|    | Speaking (やりとり)   | Presentating (発表)   | Writing (書くこと)   | Listening (聞くこと)  | Reading (読むこと)   |
|----|---|---|--|---|--|
| 小3 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の気持ちや身近な事柄について、簡単なやりとりをすることができる。</li> <li>アイコンタクトや音量、表情などに気をつけてコミュニケーションをとることができる。</li> </ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のことや好きな物について3文で発表することができる。</li> <li>ジェスチャーなど非言語の手段を用いて話すことができる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの大文字・小文字のなぞり書きができる。</li> <li>自分の名前が書くことができる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ジェスチャーなどの非言語の手段を用いながら、ゆっくりはっきりと話された際に、ある場面、状況下で話されている語句や表現を類推しながら聞くことができる。</li> <li>相手を見て、Nice.Goodなどと反応しながら話を聞くことができる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの大文字・小文字の形を認識し名前読みができる。</li> </ul>   |
| 小4 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の気持ちや身近な事柄について、たずねたり答えたりできる。</li> <li>相づちをしたり、簡単な反応をしたりしながら、コミュニケーションをとることができる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のことや友達について5文くらいで発表することができる。</li> <li>実物やイラスト、写真などを見せて、聞き手が理解しているか確認しながら話すことができる。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの大文字・小文字のなぞり書きができる。</li> <li>自分の名前が書け、家族や友達の名前を書くことができる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ゆっくりはっきりと話された際に、ある場面、状況下で話されている単語や表現を類推しながら聞くことができる。</li> <li>相づちをしたり、簡単な反応を示したりしながら相手の話を聞くことができる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの大文字・小文字の形を認識し名前読みと音読みができる。</li> </ul>   |
| 小5 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えや気持ち、事実などを、聞き手を意識しながら初歩的な英語でやりとりすることができる。</li> <li>相手の表情を見て、繰り返したり、相手の言うポイントを繰り返しながら、コミュニケーションをとることができる。</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>与えられたトピック（家族、夢、旅行）について自分のことや気持ちを5文から6文で発表できる。</li> <li>聞き手が理解しているか確認しながら話すことができる。</li> </ul>                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの大文字・小文字を正確に書くことができる。</li> <li>慣れ親しんだ語句や表現をなぞり書きすることができる。</li> <li>例文等を参考にし、自分に関する簡単な事柄について慣れ親しんだ語句や表現を書き写すことができる。</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>動作やイラスト、写真等を用いながら、身近な人や身の周りのもの、簡単な事柄に関する短い話を聞いておおよその内容を理解することができる。</li> <li>聞いたことに相づちをうったり、Nice.などの簡単な感想を言ったりしながら聞くことができる。</li> <li>紹介する文を聞き、その内容について日本語で説明できる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの大文字・小文字の名前読みと音読みができる。</li> <li>音声や絵カード、場面を手がかりに慣れ親しんだ語を読むことができる。</li> </ul>   |
| 小6 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いや考え、友達のことなどを相手に伝わりやすくする工夫をしながらやりとりすることができる。</li> <li>自分に関する簡単な質問に対してその場で答えたり、相手に関する簡単な質問をその場でしたりしてコミュニケーションすることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>与えられたトピック（学校生活や地域、中学校への思いに関することなど）について自分のことや気持ちを5文から7文で発表できる。</li> <li>OK?などと相手の理解を確認したり、自ら相手に問いかけたりしながら発表することができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの大文字・小文字を正確に書くことができる。</li> <li>慣れ親しんだ語句や表現をなぞり書きすることができる。</li> <li>例文等を参考にし、自分に関する簡単な事柄について、慣れ親しんだ語句や表現を、語順を気にしながら書き写すことができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な人や身の周りのもの、簡単な事柄に関する短い話を聞いておおよその内容を理解することができる。</li> <li>相手の言うポイントを繰り返したりReally?、Me, too.など問い返したりしながら聞くことができる。</li> <li>紹介する文を聞き、その内容について日本語で説明できる。</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの大文字・小文字の名前読みと音読みができる。</li> <li>音声や絵カード、場面を手がかりに慣れ親しんだ語を読むことができる。</li> <li>音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、イラストや写真などを参考にし、憶測しながら読むことができる。</li> </ul> |
| 中1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のことや日常的な話題などについて、簡単な語句や文を用いて、1分程度即興で伝え合うことができる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な事柄について、自分で作成したメモ等を活用しながら、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容で1分程度話すことができる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>be動詞と一般動詞両方を適切に使い分けながら、自分や家族、友達など身近な事柄について紹介する文を7文から10文簡単な語句や文を用いて書くことができる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ゆっくり又は繰り返して話されれば、50語程度の日常的话题（学校行事、自分の好きなことなど）について、簡単なメモを取りながら、必要な情報を聞き取ることができる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>日常的话题（学校紹介、諸外国の学校生活など）について簡単な語句や文で書かれた150語程度の文章の概要を捉えることができる。</li> <li>必要な情報を読み取ることができる。</li> </ul>   |
| 中2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、適切な疑問詞を用いながら、1分以上会話を継続させることができる。</li> </ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の夢や郷土などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、自分で作成したメモ等を活用しながら、簡単な語句や文を用いて1分以上のまとまりのある内容で話すことができる。</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、過去、未来の時制を適切に使い、自分自身の気持ちや出来事、自分の夢や郷土について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、理由を加え、文のつながりを意識しながら10文以上で書くことができる。</li> </ul>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>繰り返して話されれば、70語程度の日常的话题についてマッピングなどのメモを取りながら、必要な情報を聞き取り、社会的な話題について概要を理解することができる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>日常的话题（学校紹介、諸外国の学校生活など）について簡単な語句や文で書かれた300語程度の文章の概要を捉えることができる。</li> </ul>  |
| 中3 | <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な話題や社会的な事柄について聞いたり読んだりしたことを、自分の考えや感じたことを基に、その理由なども含め、簡単な語句や文を用いて、1分以上会話を続けることができる。また、適切な疑問詞を用いて話題を広げることができる。</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>郷土の歴史、文化や社会的な話題について、自分で作成したメモ等を活用しながら、考えたことや感じたこと、その理由などを、1分以上のまとまりのある内容で話すことができる。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、過去、未来の時制を適切に使い、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、自分自身で考えたことや感じたこと、その理由などを、10文から15文で簡単な語句や文を用いて書くことができる。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>繰り返して話されれば、90語程度の日常的话题について、マッピングなどのメモにまとめながら、概要を理解したり、社会的な話題について要点を捉えることができる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた400語程度の文章の概要を捉えたり、要点を捉えることができる。</li> </ul>   |